

参議院予算委員会質問要旨

令和2年11月6日

日本維新の会

松沢 成文

1、福島第一原発処理水について

【総理、経産、農水、環境、復興、防衛】

2、特殊会社等の民営化について【総理、行革、環境】

東京電力福島第一原子力発電所の処理済み汚染水問題

「風評被害による損害額」と「南鳥島での放出費用」

漁業被害への補償額

1980億円

(2011年3月～2020年9月)

福島沖漁獲量の減少による損失額

72億円

(2019年単年度)

タンカーによる南鳥島への輸送費用

50億円

(137万tの処理水を30万tタンカー1隻
と5000tタンカー3隻を用い輸送・5往復)

南鳥島から海洋放出するメリット



- ①技術的に可能で時間的に迅速に処理できる
- ②風評被害を最小化できる
- ③処理コストが格段に安く、東電や政府の財政負担も少ない